

平成27年度一宮町まちづくり町民提案事業一覧

【団体提案型】

| NO. | 団体名及び 代表者氏名 | 事業名 | 当初事業費 | 補助要望額 | 補助対象事業費 | 評価点(60点満点) (補助金査定率) | 補助決定額 | 審 議 内 容 |
|---------|------------------------------|--------------------------|----------|----------|----------|------------------------|----------|--|
| 1 | 「大正・昭和の一宮ものがたり」を残す会 堀内 正範 | 「大正・昭和の一宮ものがたり」を残すプロジェクト | 210,000円 | 140,000円 | 210,000円 | 57 (95%) | 140,000円 | 活動においてどこに注目するのかについては理解できるが、まちづくり活動としてどのようなことをするのかさらに説明が必要である。歴史の中に町が活性化する条件を探ろうとする点は高く評価できる。その条件が具体的に見出されていくと歴史感覚・歴史意識を踏まえたまちづくりが開かれていくと考えられる。 会員が資料収集に現地に赴き地道な努力に敬意を表したい。加納公の十四の町是は町おこしの基本で現代でも大変参考になると思う。 少ない人数で活動しているので、若い人にも参加してもらい、後世につなげていってほしい。 【要望どおり 140,000 円の補助額とする】 |
| 2 | 図書館がほしい町民の会 慎 未紀子 | どこでも本だな | 55,000円 | 36,000円 | 55,000円 | 57 (95%) | 55,000円 | 住民が集まる所で本を読むことができる環境づくりはとても高く評価できる。本の再利用を含め、資源循環として考えていくことができるのではないかな。本の集め方や活動のスケジュールなど、具体的な計画内容を説明する必要がある。 読み聞かせなどボランティアとして活動している方がいることは知っていたが、本自体を置いて歩くグループがあることを初めて知った。本を集める方法として、HPを設けてみてはどうか。 子どもから大人まで本に自然に触れられる環境づくりをできることから始めるという姿勢が評価できる。小さな本棚がいつか大きな図書館になることを期待したい。 【要望どおり 36,000 円の補助額とする】 |
| 3 | 138子育てネットワーク 藤井 幸恵 | 子育てサポーター育成事業 | 90,000円 | 60,000円 | 90,000円 | 52 (86.7%) | 60,000円 | 市民団体としてできる事、行政としてできる事を十分に練り、子育て環境を全体として示していく必要があるのではないかな。当事者に寄り添うには、“人として”という側面と“制度の網の目として”という側面の両方がありうるので、多角的に考えてもらいたい。 町民を旧住民と新住民に分けて良いかわからないが、それぞれの立場とも支援の手が必要なはずである。 「子育て支援員」がもっと具体的に町民に伝わるようにする必要がある。 【要望どおり 60,000 円の補助額とする】 |
| 4 | Ironoki 野口江梨奈 | 子供から大人まで学べるコミュニケーションスペース | 160,000円 | 106,000円 | 160,000円 | 48 (80%) | 106,000円 | 芸術活動を通じたコミュニケーションの充実は興味深いもので、町の文化度を高めていくことにつながる。活動の可視化を図るとともに内外の人的交流が広がることを期待したい。共同作業ができる機会も増えると関心が高まるのではないかな。 芸術に普段触れる機会のない人でも気軽にアートに触れ、デザインについて考えるきっかけとなるような取組を目指している点は評価できるが、プレゼンからは興味を惹かれるように伝わらなかったため、その点については改善をした方がよい。 【要望どおり 106,000 円の補助額とする】 |
| 団体提案型 計 | | | 515,000円 | 342,000円 | 515,000円 | — | 759,000円 | |